

稲沢北小学校だより

TEL 0587-23-1555

# ま ず な

ホームページ アドレス

<http://www.inazawa-aic.ed.jp/einns/>

Eメールアドレス

es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

R 7 . 3 . 2 1

## 第134号

### これからの人生の道しるべとして

稲沢北小学校長 内藤 伸一郎

3月19日（水）、卒業生70名が、稲沢北小学校を旅立ちました。入学したときには幼かった子どもたちも、6年間の小学校生活を通して、心も体も大きく成長しました。これも、保護者や地域の皆様の温かいご理解とご支援の賜と感謝しております。

今年度も、「元気な声と、笑顔があふれる学校」のスローガンの下、6年生の皆さんが稲沢北小のリーダーとしてがんばりました。穏やかで心優しい6年生は、いつも下級生を温かく見守り、そっと手助けをする、そんな姿を見せてくれました。そこには間違いなく笑顔と安心感が生まれていたことでしょう。その姿は、きっと、下級生に継承されていくに違いありません。

さて、卒業式では、青色発光ダイオードの開発でノーベル物理学賞を受賞された3名の日本人研究者の例から、「成功の反対は、失敗ではない。挑戦しないことだ。これからの人生では、どんなことにも諦めずに挑戦し続ける気持ちを大切にしてほしい」という旨の話をしました。

また、発明王エジソンの言葉を紹介しました。

「私は失敗したことがない。ただ、1万通りのうまくいかない方法を見つけたただけだ。わたしは、決して失望などしない。なぜなら、どんな失敗も、新たな一歩となるからだ」

さまざまな出来事に関して成功した結果ばかり目にいきがちですが、それに至る過程において、決して表には出ない苦労や努力、挑戦し続けた過程があることを理解し、卒業生には、これからの人生の道しるべとして心に留めておいてほしいと願っています。

今年度も、残りわずかとなりました。保護者や地域の皆様には、稲沢北小学校の子どもたちを温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。中学校に旅立つ6年生や、4月に入ってくる新1年生、進級する在校生にこれまで同様、温かいまなざしとご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。

### なかよし教育展

2月13日（木）～2月17日（月）に、稲沢勤労福祉会館にて「なかよし教育展」が開かれました。稲沢市内の小・中学校の特別支援学級在籍児童・生徒による作品展で、今年で44回目の開催となる歴史ある展覧会です。互いの作品を鑑賞し合って向上心を高めることや、多くの人たちに作品や教材を見ていただき、特別支援教育への理解を深めていただく場としています。稲沢北小学校からも毎年壁面作品と立体作品を一人一点ずつ出品しています。今年は4年生が理科で世話をして観察したひょうたんも使って、ひょうたんランプを制作しました。養老町からひょうたんアーティストの講師を招いて教えていただき、一人一人個性あふれるランプができあがりしました。会場ではLEDライトで点灯し、ひとときわ輝く展示となりました。

児童たちも学校から見学に出掛け、公共でのマナーを守って楽しく鑑賞することができました。



## クラブ活動

今年も8種類のクラブがありました。夏の暑さにも冬の寒さにも負けず、運動場でカー杯ゲームを楽しむ「サッカークラブ」と「ソフトボールクラブ」。皆で協力してネットを準備し、シャトルを落とさないように打ち合っていた「バドミントンクラブ」。重い卓球台を手際よく準備し、軽いピンポン玉を上手に相手に返していた「卓球クラブ」。ルールの説明や遊び方を工夫し、学級遊びでも使えるような遊びを考えて活動した「室内遊びクラブ」。パスやサービス、スパイクなどの技術を高め、他学年とも声を掛け合って互いに教え合いながら楽しむ様子が見られた「ソフトバレーボールクラブ」。プログラムされたさまざまなゲームを実際に動かして体験した「コンピュータクラブ」。それぞれが工夫して折り紙や絵を制作した「工作クラブ」。どのクラブでも、6年生が主体となって活動する様子が見られました。

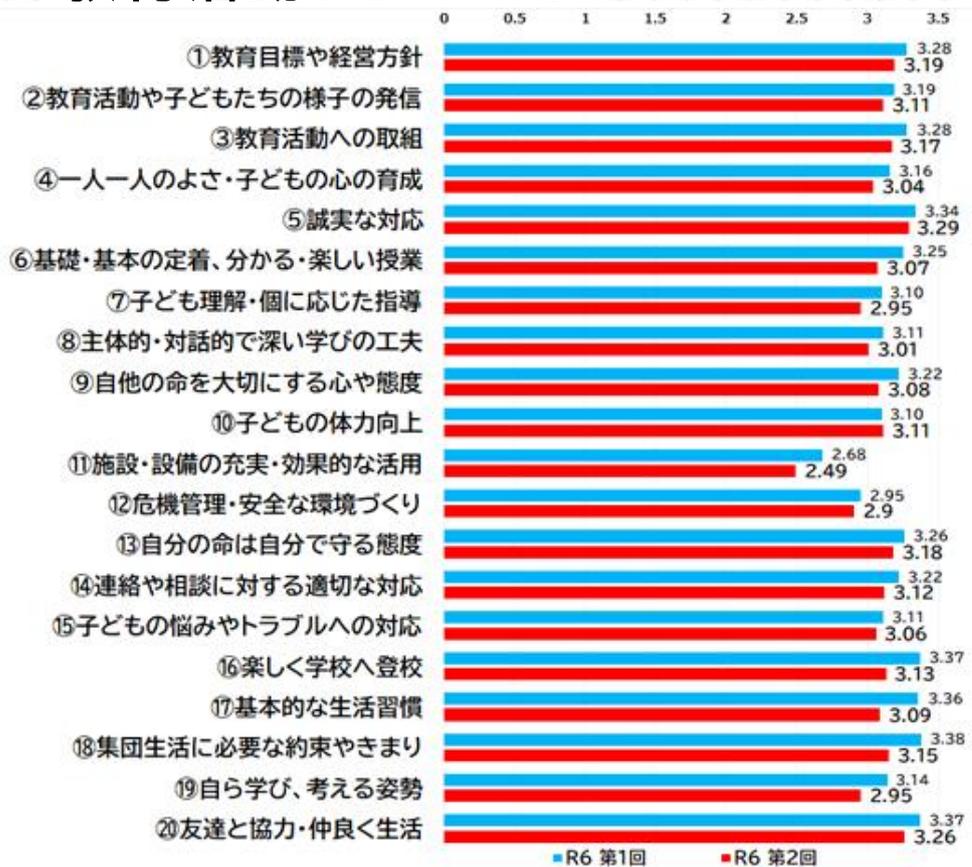


また、2月19日（水）には、3年生がクラブの見学に訪れました。熱心に、楽しそうに活動している4・5・6年生の姿を見て、「とても楽しそう！」「来年はどんなクラブがあるのかな」と、来年度への期待でわくわくしていました。

## 教育活動アンケート

本年度も6月と11月に、保護者の方に「学校評価アンケート」を行っていただきました。

グラフは、2回の結果を比較したものです。どの項目も概ね「だいたい当てはまる」以上の評価をいただきましたが、その中でも、「1教育目標や経営方針」「3教育活動への取組」「5誠実な対応」「6基礎・基本の定着、分かる・楽しい授業」「7子ども理解・個に応じた指導」「13自分の命は自分で守る態度」「18集団生活に必要な約束やきまり」「20友達と協力・仲良く生活」の項目で、高い評価をいただき、私たち職員も大変うれしく思っています。しかし、「6基礎・基本の定着、分かる



・楽しい授業」「7子ども理解・個に応じた指導」の項目では、「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の割合が、第1回に比べ増えていました。本年度も、授業で思考ツールを活用し、話し合い、考えさせる授業に取り組んできましたが、まだまだ不十分であるため、児童に考えさせる授業に努めていきたいと思えます。

本年度は、何年も前から継続して要望していた南館トイレ洋式化の工事も完了し、校舎内のトイレの全面様式化が完了しました。工事期間中はご迷惑をおかけしましたが、今は快適に使用させていただいています。子どもたちが安心して気持ちよく学校生活を送れるように、稲沢市に対して来年度以降も強く働き掛けていきたいと思えます。

今後も、子どもたちや家庭・地域にとって魅力ある学校づくりを目指してまいります。ご協力ありがとうございました。

